

## 市制施行70周年記念でNIAがボランティア功労表彰を受けました

10月26日(土)東京ベイ幕張ホールで習志野市制施行70周年の記念式典が開催され、習志野市民ら約1,300人が出席する中で、特別功労者848人と82団体が表彰されました。

習志野市国際交流協会は、「ボランティア活動を通して地域社会の発展と振興に貢献し、その活動が他の模範となる団体」としてボランティア功労表彰を授与されました。また、「姉妹都市タスカルーサ市との友好関係をより良好なものとするため尽力された」としてタスカルーサ国際姉妹都市協会の専務理事リサ・

キーズさんも特別表彰を受賞されました。

協会からは代表として吉村和就会長が出席されましたが、今回の表彰はまさにボランティアの皆さんの惜しみないご協力と弛まぬ努力の賜物です。これまで様々な形でボランティア活動にご尽力いただいた皆様に敬意を表するとともに改めてお祝い申し上げます。これからも習志野市の国際理解の推進のためにボランティアの皆さんと一丸となって協会事業を推進していきたいと思いを思います。

(報告：事務局長 井澤修美)



授与された特別功労表彰状



記念式典で挨拶する宮本市長  
ナラシド♪の友達ソラシノ♪もやってきました!

## Thank you, Lisa-san! リサ・キーズさんが退任されました

タスカルーサ国際姉妹都市協会(TSCI)の専務理事としてご尽力いただいたリサ・キーズさんが2024年12月で退任されました。22年という長い間、習志野市との姉妹都市交流に情熱を注いでくださったリサさんには、お世話になった会員の方も多いのではないのでしょうか。リサさんの献身的な活動や思いやりあふれるご支援に心から敬意と感謝を表し、NIAからも感謝状をお渡ししました。

リサさんは、退任後も習志野市との姉妹都交流には係わりを持ってくださるとのことですので、またあの素晴らしい笑顔にお会いする機会もあるかと思いを思います。リサ・キーズさん、ありがとうございました!



リサ・キーズさん

## 「きらっとまつり」に参加して

木村真弓（文化交流部会）

10月13日(日)、快晴の下、市民まつり「習志野きらっと2024」が市庁舎敷地および市役所通りで開催されました。

サンバパレード参加者およそ35名は、午後3時30分にサンロード津田沼6階に集合して、軽食をとりながらダンスの練習を行った後、京成津田沼駅前に移動してパレードの開始を待ちました。恒例の赤のハッピーに加えて、国際交流協会らしく多国籍のメンバーが華やかな民族衣装を身にまとってまつりを盛りあげました。

NIAのチームは、阿波踊りでよくいわれる「踊らなにゃそんそん」といったノリで元気よく、沿道の観客からの歓声にも応える余裕も見られました。

きらっとまつりの催しの中でも、より一体感を感じられるイベントではないかと思って、これぞ市民まつりだと思いました。

来年度も、また新しい仲間とともにサンバをはじめていきたいと思えます。オレー



本番前のダンスの練習



京成津田沼駅前で待機

## 日本語ボランティア研修会が開催されました

西隅政勝(日本語教室部会)

日本語ボランティアの指導力ブラッシュアップを目的とする2024年度第2回日本語ボランティア研修会が11月27日(水)に開催されました。

第2回目は「学習者の生活に密着した課題解決につながる具体的な活動方法を知る、考える」をメインテーマに、第1回目と同じく吉田聖子先生に講師を務めていただきました。日本語ボランティア養成講座受講中の9名全員を含め合計38名が参加しました。

研修会は前回と同様、同じ曜日に活動している人たちを中心に6、7名のグループに分けて行われました。



サンロード津田沼6階大会議室で行われた研修会

最初に「学習者の生活に密着した課題解決」を考える際は、学習者の背景・状況を知り、かつ学習者とコミュニケーションを深めること、それには相手に自分の事がある程度知ってもらう必要がある、から始まり、日本語で「文字が読める」とはどういうことかなどのテーマで進められました。

その後、前回の研修会でのアンケート内容からテーマを絞り、年少者関連（児童・生徒への対応のポイントと教材の紹介他）、ことば（何が正しい日本語なのか他）、各ケース（日本語能力試験を扱うことになった時の学習の進め方と、それに適したテキストの例などの紹介他）、活動方法（マンツーマンと小グループ制のメリットとデメリット他）、運営（学習活動だけでなく、効果的な部会の運営方法について、他地域の事例他）など、吉田聖子先生から貴重な意見や経験をもとに話していただきました。

参加者は熱心に討議・話し合い発言し、時のたつのも忘れるほど大変有意義な研修会でした。

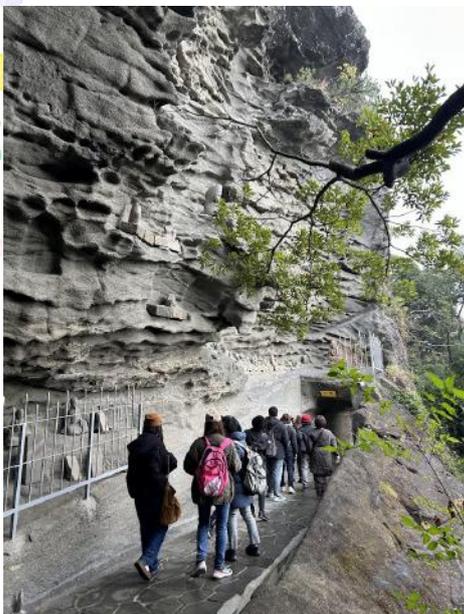


## バスツアーで鋸山日本寺と道の駅保田小学校を楽しみました

山崎聡子（文化交流部会）

11月21日(木)、NIAバスツアーに参加しました。当日は小雨が降る中で、私たち一行32名を乗せたバスは習志野市役所を出発しました。今回の目的地は鋸山日本寺と道の駅保田小学校です。

最初の目的地である鋸山に到着した時はまだ小雨



岩の迫りに圧倒されながら山道を歩く

が降っていましたが、全員で大仏広場までの階段道を上り集合写真を撮りました。日本最大の大仏様は実際目の前で見ると圧巻の大きさでした！こちらの大仏様は世界平和・万世太平の象徴として復元されたそうなので、国際交流協会でのツアーということもあり、より強い気持ちで

世界平和を祈らせていただきました。

次の金谷のレストラン＆おみやげ市場「ザ・フィッシュ」では、新鮮なお刺身がたっぷり乗った海鮮丼を美味しくいただきました。最後は小学校をリノベーションした「道の駅保田小学校」に。校舎に入った瞬間から机に黒板にランドセル、そして跳び箱や平均台など・・・目に映る全ての光景が懐かしくて大興奮！小学生に戻った気分で校内を楽しく回りました。旧体育館はマルシェになっていて、新鮮野菜やお土産を沢山買ってバスに乗りこみました。皆様と楽しい一日が過ごせたことに感謝します。また来年も参加したいと思います。



鋸山大仏前の広場で

## 日本語教室部会の「世界を知ろうサポートプラン」が「どひゃっとまつり」に参加しました

塩野ユカ（日本語教室部会）

みんなが主役！

11月30日（土）谷津南小学校で「どひゃっとまつり」に参加しました。日本語教室部会の、韓国、イタリア、ウクライナ、スリランカ、中国、フィリピン、ブラジル、ベトナム、ネパール、9カ国の学習者の皆さんに来てもらいました。全校児童900人中240名の来場者がありました。

学習者は、各ブースで小学生たちに自国の挨拶や文化を紹介しました。私がお手伝いしたイタリアのブースでは、「イタリア語は、おはよう、こんにち

は、こんばんは、さよなら、全部チャオ（CIAO）だよ」とセルジオさんが言うと、子どもたちは「へえ～めっちゃ便利?!」と面白がっていました。

終盤では、学習者やボランティアも他の各ブースを回って見学していました。普段は話をする機会がない曜日の方と、交流を持てた良い機会だったのではないかと思います。

学習者、幹事会、応援ボランティアの皆さん、楽しい思い出を有難うございました。



万国旗やノボリでアピールする会場前の廊下



国別のブースに集まる児童たち

# 吉村会長のCoffee Break

## 第4回 北朝鮮に行ってみた〈後編〉

私が北朝鮮を訪問したのは2015年10月。北朝鮮の水問題に関して信頼できる情報が当時極端に少なかったため、水の専門家として、自分の目と足で「北朝鮮の水問題」を直接確認するのが目的であった。

### ◎北朝鮮の水資源の状況

平壤での年間降雨量は例年1000～1200ミリであり、水インフラがしっかりしていれば国民（約2400万人）が水に困ることはない。しかし2014年は、年間平均降水量が平年の57%で深刻な干ばつに直面し、農作物に重大な被害が出ていた。北朝鮮当局は2015年の初めから「コメとトウモロコシを主体とする食糧」を住民一人当たり380g（トウモロコシ9割、コメ1割の割合）配給しているが、国連が推奨する最低基準（一人一日当たり600g）を大きく下回っていた。つまり国民の半数、約1050万人が栄養失調になっていると国連は警告していた。

### ◎北朝鮮の水道の実態

平壤市内（約220万人居住）では、市内のビルやホテル、住宅には水道が完備されているが、水が出ないことが多かった。これは施設の老朽化と電力不足でポンプが稼働できないためだった。案内された市内のビルやレストランのトイレには、大きな水タンクが複数常設され、用を足した後、ひしゃくで水を汲み、自分で流すことが要求された。



NASAの衛星写真から見た北朝鮮と周囲の国  
2014年2月26日撮影

農村部（2300万人）では、軍事境界線の板門店までの3時間の移動中、農村部には水道施設らしきものは一切なく、河川水や地下水に頼っているものと思われる。山ははげ山（燃料で伐採済み）が多く、田畑の牛は、あばら骨が見える程やせ細っており、農民の食料不足が伺えた。最大の問題は電力供給だった。地方の場合は良くて1日1～4時間の限定給電であり、水道どころか日常生活に大きな影響を与えていた。どの位電力が足りないかは、NASAの衛星写真を見れば一目で判断できた。暗闇の中に浮かぶ平壤市内の明かりしか見えないのだった。

（吉村和就／習志野市国際交流協会会長、国連テクニカルアドバイザー）

## 世界の料理教室「ベトナムの家庭料理」が開催されます

毎回好評の料理教室は今回ベトナムの家庭料理です。講師はレ・バン・タンさんです。

日時：2月20日（木）10：00～13：00

場所：菊田公民館 調理室

参加費：NIA会員700円、非会員1,000円（会員の同伴のみ）

申込み：詳細はチラシをご覧ください

## 文化講演会を開催します

今年の文化講演会は、インド大使館の方をお招きして「インド」の文化や歴史をご紹介します。

ふれあいまつりも同日開催予定！

日時：3月18日（火）13：30～15：30

場所：プラッツ習志野市民ホール

参加費：無料

※詳細についてはホームページ等でご案内します。

詳しい記事はホームページをご覧ください

### 【発行】

習志野市国際交流協会  
千葉県習志野市津田沼5-12-12  
サンロード津田沼6F  
〒275-0016  
Tel&Fax 047-452-2650  
http://www.nia08.com/  
nia@jcom.zaq.ne.jp

### 【広報から】

- ◆ メールマガジンに読者登録をスクウェアの電子版「メール・スクウェア」を配信しています。無料です。配信停止も自由です。配信をご希望の方はPCメールアドレス niasquare@jcom.zaq.ne.jp まで。
- ◆ 原稿をお寄せください  
イベントや活動の報告、雑感、国際交流の体験など。  
投稿は事務局または niasquare@jcom.zaq.ne.jp へ。
- ◆ スクウェア編集部員を募集しています  
一緒に広報活動をやってみませんか。経験不問です。